

平成28年8月26日
にしおわりエフエム番組審議会事務局

にしおわりエフエム第20回番組審議会議事録

1. 開催日時

平成28年8月23日（月）15時00分から17時00分

2. 開催場所

西尾張シーエーティーヴィ株式会社 2階スタジオ

3. 出席者

番組審議会委員 : 鈴木尚英委員長、加藤俊男委員、東嶋とも子委員、川原史子委員、
佐野まゆみ委員、以上5名

西尾張シーエーティーヴィ(株) : 青木啓(代表取締役社長)、植田徹治(企画・制作部長)、池崎晴美、
服部全志(編成制作Gマネージャー)、神田雅司(編成制作G)

4. 議事内容

(1) 報告事項

〈第19回審議会（7月開催）での意見について〉

- 自治体との防災訓練実施については9月を予定。
- 観光情報の充実と事前チラシの配布による告知力UPは、訪問告知チラシを作成。
- エフエムななみの放送方針、放送エリア啓蒙については、開局当初作成したPR音源をスポットで放送。
 - ・西尾張／放送エリアの紹介で、海部津島地域か海部地域かどちらが一般的か。
 - ・佐野委員／通例では海部地域と言っている。
 - ・西尾張／状況によって使い分け、必要であれば7市町村も読み上げる。
- 即時性のある放送については、中継番組の放送実施、防災訓練の実施。
 - ・加藤委員／飛び出せ！ななみ号では気温や音など臨場感を出しながらレポーターにやってもらい、カメラはもっと自由に動いたら良いのでは。
 - ・西尾張／当日のイベントに直接訪問するのも即時性を上げる一つの方法。
 - ・加藤委員／生中継の時間は決まっているので当面はこのままでも良いのでは。当日のイベントに訪問するのも面白いがまだ大変ではないか。

(2) 近況報告

7月23日・24日の尾張津島天王祭「プレイベント・宵祭・朝祭」生放送、7月27日の佐屋高校1名職場体験での浜放送出演、8月2日の津島北高校5名職場体験での生放送出演、8月6日・7日の須成祭「宵祭・朝祭」生放送、8月8日～12日の夏休みこどもアナウンサー体験実施、8月20日のあまつり2016生放送、8月22日の火災による通行止め等情報放送、8月25日の甚目寺中学校の東北支援プロジェクトで宮城県訪問した生徒2名及び訪問時に生放送で出演した宮城県の臨時災害FM「りんごラジオ」の方の電話出演、8月27日のお笑い芸人「カラテカ」入江氏生出演について説明。

- ・加藤委員／天王祭でのキャスター3名は良かった。特にゲストが良かった。祭に足を運ばない人にとっては内容もよくわかる。犬山では以前観光客を巻き込み放送していた。
- ・鈴木委員長／インタビューを実施してはどうか。
- ・西尾張／インタビューをすることは可能。
- ・加藤委員／ラジオとして考えるとテレビの音声は間延びしてしまう。
- ・川原委員／来場者は会場の混み具合や状況、この後のスケジュールを知りたい。
- ・東嶋委員／駐車場の状況やスムーズに会場まで行けるルートといった情報をながしてはどうか。
- ・西尾張／しっかり伝わるように実況していくこと、解説や知識が必要。

(3) 災害放送について

7月上旬から8月中旬で災害自体がなく災害放送は実施していない旨を説明、災害放送訓練については月数回実施と説明。自治体防災訓練について、8月28日のあま市総合防災訓練参加及び中継実施を説明。

(4) 新番組について

音楽グループ「カネケッツ」のあま市出身メンバーによる「こうけつまさきのあまカラ(9月放送開始)」、朝の生放送番組「モーニングインフォメーション(9月放送開始)」、生中継番組「飛び出せ! ななみ号」のテレビ同時中継(8月開始)について直近1週間の訪問先も併せて説明。

(5) エフエムななみ9月番組編成について

タイムテーブルを元に、番組、編成について説明。

- ・加藤委員／生中継の再放送はありがたい。

(6) その他について

JCBA東海地区協議会での熊本シティエフエムの熊本地震対応事例紹介。

- ・加藤委員／熊本シティエフエムに集まったメールの内容は生々しい。しかし実際はこういった情報がほしい。
- ・東嶋委員／臨場感を伝える為にお祭などの実況をどんどんやってほしい。見えな
い方に伝えることを意識してもらおう。熊本のFM局で、防災士を取得し
ていることから、表現の違いや、伝える優先順位もわかるので良い
のでは。ボランティアや一般の方からメールで情報をもらえる仕組み
はまだないと思うので、少しずつやってはどうか。災害が起きてから
ではなく、事前にやれるようにボランティアの方と取り組んでほしい。
- ・川原委員／SNSで出回るデマを止められるくらいの信頼度がほしい。
- ・佐野委員／登録制で、いざという時に情報を入れてもらえる方を選ぶのはどうか。
- ・西尾張／行政側で取り決めしてもらうことは可能か。
- ・佐野委員／自治会長などが例に上がるが、近隣住民を安全に避難させる等元々責
任を負っている中で、情報提供ができるかは不確定。
- ・加藤委員／登録した方にはラジオをプレゼントする等したら良いのでは。
- ・東嶋委員／熊本の教訓から、災害時に流せる音源、例えば高齢者に向けてわらべ
歌を流せるようにするなど、準備しておくのが良いのでは。

次回開催を平成28年10月24日(月)TV・FM合同開催の予定として閉会。

以上

文責：西尾張シーエーティーヴィ株式会社 神田雅司